



# 一般質問の 通告内容

今回は、東日本大震災の災害復旧を最優先として一般質問は中止しましたので、各議員の質問の要旨を、通告順にお知らせします。

えた機構改革について（平成24年度以降の組織体制の在り方）

2 「市民協働のまちづくり」

のためのこれまでの取り組みと平成23年度予算への反映及び今後のビジョンは？

3 農業政策について

① 担い手、後継者問題

② 農業サポーター制度の考えは？

③ 遊休農地の実態と利活用の考えは？

④ 農業公社の在り方

沼田義雄 議員

1 旧京成ホテル跡地と市営グラウンドを併せて土浦全国花火競技大会の開催場所とすることが可能であるかどうか。

久松 猛 議員

1 国民健康保険について

① 国保税の減税（引き下げ）を

② 18才未満の均等割の減免を

③ 患者負担（二部負担金）の減免基準について

④ 限度額適用認定証の交付

小林幸子 議員

1 行財政改革について

① 第3次行財政改革の5年間の評価と第4次行財政改革の今後5年間の方向性と取り組みについて

（H18～H22年度）

（H23～H27年度）

② 今後の行財政改革を見据

状況について

2 「市税滞納一掃アクションプラン」の差押について

① 差押マニュアルはあるのか、その内容は。

② 分納中の差押はあるのか。

③ 年金の差押など、生活の維持や営業の継続を困難にするような差押はあるのか。

3 緊急経済対策としての住宅リフォーム助成制度の実施について

——秋田県及び宮古市の事例をどうみるか。

では、市役所を優先します。

この提案を実行することにより、まちの賑わいを創りだし、当初の新市役所建設費100億円、図書館建設費60億円の予定金額を大幅に削減することができます。

さらに、削減した金額は、建て替えが迫られている「市民会館」や消防本部庁舎の建設に活用することもできます。

このような合理的な視点から、これらの候補地に、市役所・図書館を移転・改築する政治的な判断とその交渉について、市長に伺います。

2 閉塞状態の土浦を再生する、起死回生の17の企画を提案いたします。

この提案は、多くの市民の願いやアイデアを、私が見てきたもので、市長の見解を求めているものです。

この提案は、霞ヶ浦の水際の親水空間の整備、土浦の地域経済の活性化、子どもたちの健全な遊び場及び、霞ヶ浦の水質浄化に寄与するもので、土浦の21世紀のまちづくりに新たな1ページを加えるものです。

この提案地区の範囲は、霞ヶ浦水際線・川口港、京成ホテル跡地・ラクスマリーナ、川口運動公園、桜川、及び、癒しの空間としてのハス田、霞ヶ浦総合公園などの一体的な地域です。これらの地域を「水郷文化圏」と位置づけます。

17の企画について説明をいたしますが、市長と協働できる企画になることと確信しております。

1 荒川沖地区野球場の整備推進の現況についてお伺いします。

① 荒川沖地区野球場としての財産として購入することの検討について

② 南部地区の他の場所に野球場を整備する可能性について

2 選挙における投票率低下の原因と投票率を向上させる施策についてお伺いいたします。